

思いやりあふれる風が吹く



ASAHI UNIV.

NO. 25

2012.FEBRUARY

ぶらざ村上

発行日/平成24年2月1日 企画編集/広報委員会

- 年頭のご挨拶 病院長 大橋 宏重…………… 2
- 麻酔科診療部長就任ご挨拶 麻酔科教授 智原 栄一…………… 3
- 夜間頻尿 泌尿器科教授 江原 英俊…………… 4
- 総合健診センター報告会 医事一課 古泉 尚…………… 5
- 病院ボランティア「集いの会」を開催 ボランティア支援室長 敷下 勉…………… 5
- 新任紹介…………… 5
- シリーズ 健診センター便り 医事一課 古泉 尚…………… 5
- 駐輪場を新設しました 管理課 安田 聖司…………… 6
- お知らせ…………… 6
- 放射線治療装置を導入します 放射線室 谷口 拓矢…………… 7
- シリーズ 医食同源 NO.10 ～冷え症防止食～…………… 7
- 診療医のご案内…………… 8



サンタからのクリスマスプレゼント

年頭のご挨拶

(2012年1月1日付で新病院長に就任いたしました)



病院長
大橋宏重

朝日大学歯学部
附属村上記念病院
は、「すべての患者
さんに、現在受ける
ことができる最高

の医療を提供する」ことを使命と考えています。最高の医療を提供するために、「満足度の高い医療サービス」を忘れずに、「安全性を配慮した、質の高い医療」を心がけていきたいと思えます。

最新の医療機器を用いた高度の医療を提供するのは無論のこと、「病気を診るだけではなく、疾病を抱えている人を診る」という心構えで、患者さんから不安を取り除き、精神面での支援も行いながら、真摯に対応する医療を目指しています。

当院は、1973年に村上治朗先生が岐阜歯科大学へ病院を寄附され、村上記念病院として発足しました。1984年にJR岐阜駅近くの現在地に移転し、新たに朝日大学歯学部附属村上記念病院として今日まで機能して参りました。常勤医師の約70%が各種学会の専門医であり、当院は専門医の集まりと

いっても過言ではありません。また、心配りのできる看護師、専門性を有する医療スタッフが多く勤務しています。

当院の特徴は救急医療、最先端の専門医療、予防医学に力を注いでいることにあります。現在まで、呼吸器内科、腎臓内科、泌尿器科、婦人科、放射線科、病理診断科の開設・常勤医の確保・増員を行って参りました。2009年にはMRI装置を更新し、2011年3月にはCTアンギオ装置を導入いたしました。また、現病院の西側に建設中である新棟は、2012年5月に開設予定であり、総合健診センターを拡充移設し、予防医学をより発展させる計画であります。さらに、現在行われている化学療法を一層充実させるとともに、新設されるリンパックによる放射線治療にも力をいれ、がん治療の強化を図っていく予定です。

医療は激動の時代を迎え、技術革新が進むなか、当院はプロフェッショナルな人材の育成にも尽力していきたいと思います。当院は地域医療での役割を担い、地域社会に貢献すべく努力していく所存でありますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

病院の理念

朝日大学歯学部附属村上記念病院は、信頼性の高い医療の提供と充実した予防医学により社会に貢献します。

病院の方針

1. 患者さんの人格・プライバシーを尊重し、患者さんの立場に立った医療を行います。
2. 高度で安全・質の高い医療を行います。
3. 安全・高度な歯科医療を医科と連携して行います。
4. 地域と連携して、きめ細やかな医療サービスを提供します。
5. 健康管理と生活習慣病の予防に努めます。
6. 全職員が誇りを持って働ける職場づくりに努めます。

患者さんの権利

1. 一人一人の人格や価値観を尊重した医療を受けること。
2. 高度で良質・安全な医療を受けること。
3. 十分な説明と情報提供を受け、自分の意思で治療法などを選択すること。
4. 個人情報保護されること。
5. 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めること。

2010年6月1日改正

麻酔科診療部長就任ご挨拶



麻酔科教授
智原 栄一

2011年10月1

日から村上記念病院
麻酔科に部長として

京都から参りました。

当院は手術件数が多い

く麻酔科の主な業務

は手術麻酔に伴う全身管理です。手術において全身麻酔は背景になる技術であり皆様に意識されるのが少ない裏方的役割を務めています。今回はご挨拶の機会に現代医学の手術療法を支える全身麻酔についてご説明させていただきます。

手術などの大きな侵襲に向かい合うことは人間にとって大きなストレスです。麻酔技術がなかった200年以上前の手術では苦痛と恐怖に耐えられず人はしばしば失神していました。意識を無くすことは実はストレスを回避する自己防衛といえるのですが、自分の力で自由に意識を操ることはできません。現代医学では様々な薬剤(全身麻酔薬)を用いて手術のストレスを感じる前に患者さんの意識を安全確実に低下させることができます。これが全身麻酔の基本で、手術に対する恐怖や不安を含めた手術侵襲ストレスから我々の脳と身体を護っています。

しかし、意識消失状態の身体は不安定で放置することはできません。心臓は意識の有無にかかわらず拍動を続けてくれますが、呼吸運動は抑制され特に空気の通り道となる口から喉周辺の筋肉の緊張が無くなるために窒息

が起きやすい状態に陥ってしまいます。麻酔科医はこの状態を防ぐため、患者さんの喉の奥に換気用の医療チューブなどを挿入された後で挿入しています。このチューブによつて横隔膜などの呼吸する筋肉が麻酔薬剤で抑制されていても安全に呼吸を続けることができます。

また、意識が無い状態では体の不調を患者さんから聞き取ることができないので、身体の状態を探るために心電図や血圧計を始めとしたいろいろな監視装置(モニター)を使用します。特に指先などを近赤外線プローブで軽くはさみ、血液(特に動脈)の中にどの程度酸素が含まれているのかを調べるパルスオキシメーターは日本人が開発しているのが使われるようになった優れた器械です。我々の世界中で使われるようになった優れた器械です。我々の体は大変多くの細胞でできていますが、一つ一つの細胞がちゃんと機能するためには常に酸素が必要です。心臓がうまく動いて血液が隅々まで届いているかと、呼吸がうまくいって肺から血液に酸素がうまく受け渡しされているかの両方が反映され細胞の安全を保つため大変有用なモニター装置です。

このようなモニター装置の開発／普及は全身麻酔の安全性を大きく向上させました。これで我々麻酔科医師の仕事がずいぶん楽になると思われましたが、実はそうはなりません。以前であれば麻酔が難しく手術をあきらめていた高齢者や他の病気をもちの患者さんの手術が行われるようになりました。優秀な監視装置の普及により麻酔が難しかった症例まで手術の対象になるようになり

ました。しかし、ご心配はありません。モニター装置だけではなく麻酔に使用する薬剤の安全性や使いやすさも年々向上していますし、超音波画像や電気刺激を利用して鎮痛のための末梢神経ブロックなどを行う新しい技術も広く普及しています。そして器械・薬剤・技術がいくらか進歩しても個人個人の違いを見極めて最適な医療を行うことが麻酔科医の仕事です。我々は様々な術前の検査や患者さんからの情報を総合して適切な麻酔方法を選択しています。

より適切な全身麻酔をお受けいただくために、我々麻酔科から患者さんをお願いしたい重要なことを最後にお伝えします。

①ご自身のこれまでのご病気(高血圧・心臓病・糖尿病・喘息・薬物アレルギーなど)や治療(手術歴・服用中のお薬など)の内容を担当医師や看護師に忘れずにお伝えください。特に手術や麻酔の経験については参考になる情報が多くあります。

②タバコの煙は血液が酸素を運ぶ働きを大きく抑制しますので、手術の予定が決まり次第すぐに禁煙してください。(禁煙してもしばらくの期間はその悪い影響が体に残っています。タバコの影響で痰が気管を塞いだりしてひどい肺炎を起したりすることもありますので、あくまで患者さんの安全を考慮してやむを得ない場合だけではなく、術前の禁煙が不十分な時には全身麻酔を延期させていただくこともあります。

我々麻酔科医は手術を支える裏方として皆様を意識を無くしておられる間、身体の安全を保ち痛みを和らげ手術後も少しでも安楽であるように日々働いております。どうぞこれからも麻酔科をよろしくお願い申し上げます。

夜間頻尿

泌尿器科教授 江原 英俊

泌尿器科を受診する患者さんの最も多い訴えは、夜中にトイレに行きたくなって目が覚める悩みです。医学的にはこの訴えを夜間頻尿と呼んでいます。下の図を見てください。かなりの方が夜中に1回はトイレで目覚めています。問題になるのは1晩に2回以上起きる場合です。睡眠時間が大変長い方では、1晩に3回起きても苦にならないこともあります。2時間毎にトイレに行きたいようでは、特に寒い季節では辛い問題になります。寝付きのよい方はまだよいのですが、寝付きの悪い方では睡眠不足にもなりますし、トイレに行く途中で転んで足の骨を折られた方もあります。

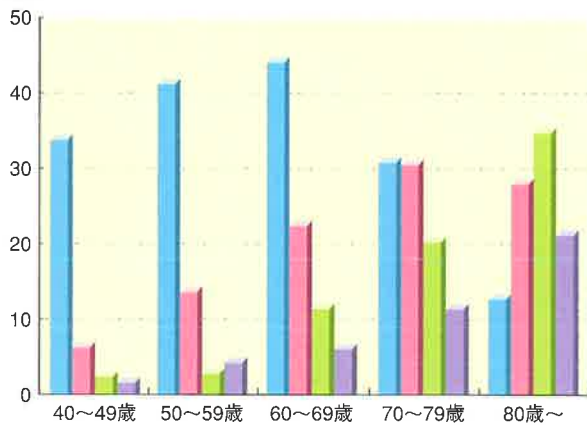
夜間にトイレが目覚める原因はいろいろあります。多くの男性では前立腺肥大症が問題になります。しかしながら、最初に注意すべきことは、夕食以降の水分の取りすぎです。アルコールやお茶はもちろん、就寝前の果物も問題となります。暑い季節は寝汗で過剰に摂取した水分が多少抜けますが、寒い季節では寝汗をかかない分がおしっこになります。また、午前中に内服すべき利尿剤を夕食後に内服したために、夜中に何度もトイレに行く羽目になった方もみえます。いくつかの医学研究報告では、高血圧症では夜間の尿量が増加することが明らかになっています。その他には、うつ血性心不全、腎機能障害、管理不良の糖尿病などでも夜間の尿量の増加が知られています。

夜間におしっこがしたくてトイレに行っても、おしっこがあまり出ない場合は、前立腺肥大症や過活動膀胱という病気を疑います。特に目覚めたときにすぐにトイレに行かないと、おしっこを漏らしてしまうような場合は、これらの病気の可能性が強く疑われます。このような状態を放置してしまいますと、特に前立腺肥大症では逆におしっこが出ない尿閉に至ることもあります。

夜中にトイレに何度も起きて困っている方は、かかりつけのお医者さんに相談されることをお勧めします。

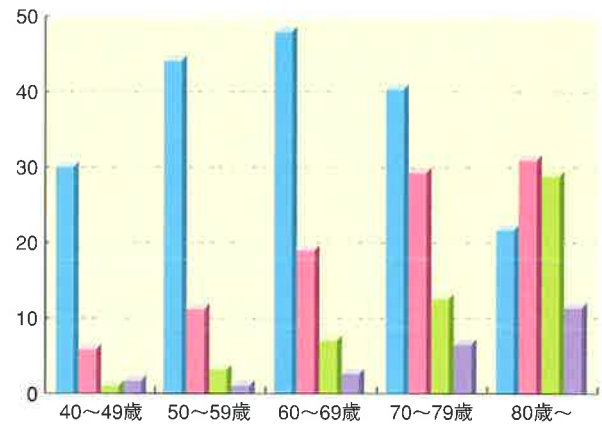
わが国での年齢階層別にみた夜間頻尿の頻度 (%)

〈男性〉



引用: Homma Y, Urology 2006

〈女性〉



新任紹介



麻酔科 教授
智原 栄一
(ちはら えいいち)

京都から参りました。患者さんの全身麻酔における、安全・安心・安楽を高めるために一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

(2011年10月1日 赴任)



腎臓内科 医師
泉 久美子
(いずみ くみこ)

内科的・外科的治療の両面から腎疾患の診療に携わっていきたく思います。シャントトラブルも対応させていただきます。よろしくお願いたします。

(2011年8月1日 赴任)



循環器内科 医師
三輪 裕高
(みわ ひろたか)

循環器疾患を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

(2011年8月1日 赴任)



消化器内科 医師
森本 泰隆
(もりもと やすたか)

消化器疾患を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

(2011年8月1日 赴任)

総合健診センター報告会

医事一課 古泉 尚

10月25日(火)、岐阜キャッスルインホテルにおいて総合健診センター報告会を開催しました。この報告会は、当院と人間ドック契約を結んでいる健康保険組合・共済組合との意見交換の場として毎年開催しており、本年は22社29名の関係者にお集まりいただきました。

同報告会では昨年度の事業報告や健診成績報告のほか、医学ミニ講座として、2011年4月に当院婦人科教授として着任した藤本次良先生から「婦人科がん検診」についての講演も行われ、出席された方々は講演を真剣に聞き入っていました。その後、2012年春にオープンとなる当院西館へ移転する「新しい総合健診センター」の概要について、小島孝雄センター長から説明があり、2時間半に渡り開催された報告会を終了しました。



病院ボランティア「集いの会」を開催

ボランティア支援室長 藪下 勉

毎年開催しております病院ボランティアの皆様と病院職員との「集いの会」が2011年11月24日、ホテルリソルにおいて開催され、病院ボランティア「宙(そら)」、日本赤十字奉仕団徹明分団、音楽ボランティア、絵手紙ボランティア、写真ボランティア等、病院職員を含めて44名の参加があり親睦を深めることができました。2003年から当院では一般市民や学生の方々にボランティア活動の場を提供し、地域に開かれた病院をめざしてまいりました。ボランティアの方々には、外来ホール等で病院に来院される患者さんに温かいサービスを提供するため、病院内や車椅子の介助、点検などに職員とともに活躍いただいております。

今回の「集いの会」においても、ボランティアの皆様から現状での問題点、ご提言をいただく等活発な意見交換が行われました。安藤病院長からは病院玄関の改修工事に伴い、活動範囲が広がったことに対し多大なるご協力をいただいた旨、病院ボランティアの皆様への謝辞がありました。

また、岐阜市社会福祉協議会の前川様からボランティアの意義についてお話いただき、最後は武司様のハーモニカ演奏と病院ボランティア「宙」の方の手話とともに「ふるさと」を全員で合唱し「集いの会」を終了しました。当院では病院ボランティアを募集しております。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら病院職員にお声をかけていただければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。



新任紹介



麻酔科 歯科医師
上野 高広
(うえの たかひろ)

麻酔科でお世話になることとなりました。よろしくお願ひいたします。

(2011年12月1日 赴任)



消化器内科 医師
中村 博式
(なかむら ひろのり)

消化器疾患を担当させていただきます。よろしくお願ひいたします。

(2011年10月1日 赴任)



麻酔科 医師
水野 省司
(みずの しょうじ)

平成5年卒です。よろしくお願ひいたします。

(2011年10月1日 赴任)

2012年移転オープン

New Asahi University Health Science Center

当院総合健診センターは、2012年春、スケールアップして新築される西館へ移転します。最新鋭の医療機器を多数導入し、各領域の専門医をはじめ、確かな医療技術を持つ専門スタッフによる、きめ細やかな診断を行います。

生まれ変わった新しい空間の中、おもてなしの心で対応いたします。どうか新しくなる総合健診センターのご利用をよろしくお願い申し上げます。

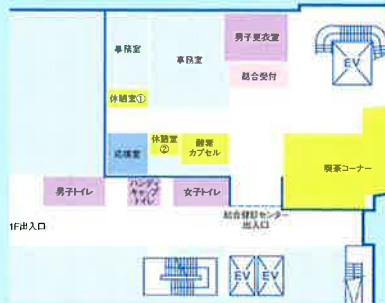


人間ドック・健診施設機能評価認定施設 日本総合健診医学会優良総合健診認定施設
日本脳ドック学会脳ドック認定施設 各種認定・指定

新しくなる総合健診センターの特色

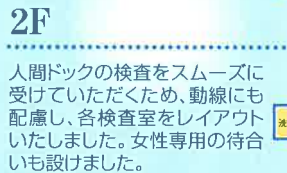
- ① 現行施設の約1.5倍に広くなった健診フロアで健診を受けられます。
- ② 施設内で使用する腹部超音波、直接胃X線撮影、上部・下部消化管内視鏡、マンモグラフィなどが最新の検査機器となります。
- ③ 受診者のプライバシー保護を重視した面談室や検査室となります。
- ④ 1日あたりの受診人数を拡大し、予約・変更がしやすくなります。
- ⑤ 受診当日に医師による結果説明が行われ、親切で的確なアドバイスを行います。
- ⑥ 多彩な健診コースとオプション検査の組み合わせにより、個々にあった受診が可能となります。

施設案内



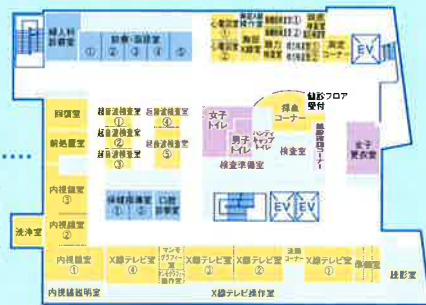
1F

受診される皆様におくつろぎいただくために、待合フロアや喫茶コーナー、2日コースの方専用の休憩室をご用意しました。また酸素カプセル(有料)もご利用いただけます。



2F

人間ドックの検査をスムーズに受けていただくため、動線にも配慮し、各検査室をレイアウトいたしました。女性専用の待合も設けました。



お知らせ

新館建築工事、本館・東館改修工事については、諸般の都合により延期させていただくこととなりました。また、これにより病院玄関等のリニューアルについても同様に延期となります。

工事期間中、皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

正面玄関
2月1日オープン
本館西出入口
4月1日オープン
コンビニ(ローソン)・喫茶
4月1日オープン
新館(西館)
5月1日オープン



当院の改修工事に伴い、長くご利用いただいていた東館1階の駐輪場を解体しました。また、本館南側に新しい駐輪場を設けましたのでどうぞご利用ください。



駐輪場を新設しました
管理課 安田 聖司

放射線治療装置を導入します

放射線室 谷口 拓矢

日本人の3人に1人がガンで亡くなる現在、「切らずに治す」放射線治療が注目され、その患者数は年々増加しています。今では年間約25万人の方がこの放射線治療を受けているといわれ、化学療法や外科手術とともにガン治療の3本柱となっています。また、これら3大療法はそれぞれを組み合わせることで集学的治療と呼ばれ、さらに効果的な治療へと変わります。

当院では、放射線治療装置(リニアック)が設置されていないため、これまででは他

の医療機関へ依頼するしかありませんでしたが、建設中の西館の完成に併せて導入することが決まりました。今後は他院へ通院することなく、集学的治療を受けていただくことが可能となります。岐阜県内において放射線治療を行う施設は限られているのが現状ですが、岐阜市内の中心部にあり利便性にも優れた当院は、患者さんの負担が少しでも軽減できる施設になれると考えています。

放射線治療はガンの治療以外にも、白血病や脳腫瘍、痛みなどの緩和など幅広く用いられる有効な治療法のひとつです。最新の高精度治療装置を導入することでガン治療等の拠点病院を目指していきます。



シリーズ医食同源 NO.10 冷え症防止食

管理栄養士 高橋 貞子

冷え性改善策

- 朝食をとること
- 冷たいものを控え、旬のものを食べる
- しょうが、ねぎ、とうがらしなどをうまくとること



ぽっかぽかレシピを紹介します。

ごま味噌煮込みうどん (201kcal)

材料 1人分	作り方
豚肉薄切り20g	1 人参、里芋、エリンギを薄切りにする。
里芋30g	
人参10g	
エリンギ10g	
ねぎ10g	2 豚肉は食べやすい大きさに切り、ねぎはみじん切りにする。
ゆでうどん110g	
だし汁300ml	3 なべにだし汁、野菜、豚肉を入れ中火にかける。
みそ10g	
練りごま3g	4 火が通ったら調味料を入れ、ゆでうどん、ねぎを入れ一煮立ちさせる。
そばつゆ5g	
七味とうがらし少々	

かぶの梅昆布茶和え (10kcal)

材料 1人分	作り方
かぶ20g	1 かぶとかぶの葉を切る。
かぶの葉10g	
しょうが5g	
塩少々	2 塩を少々ふってしんなりさせ、軽く水けを絞る。
梅昆布茶小1/5	
	3 梅昆布茶を入れて和える。

かぼちゃきんぴら (126kcal)

材料 1人分	作り方
かぼちゃ100g	1 かぼちゃは棒状に切る。
しょうが5g	
そばつゆ5g	
砂糖3g	2 ごま油、しょうが入れ、かぼちゃを炒め煮する。
ごま油、ラー油、黒ごま少々	
	3 ラー油を入れ、黒ごまを振る。



診療医ご案内



(平成24年2月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	福田	加藤(隆)	下村(非常勤)	大洞	中村	宮脇 遠藤 小島
	予約診	小島	大洞	小島	加藤(隆)	奥田	加藤(隆)
	予約診	森本	中村	宮脇	伴	福田	—
	予約診	—	遠藤	—	—	—	—
循環器内科		瀬川	加藤(周)	瀬川	加藤(周)	大野(腎臓内科)	担当医
		三輪	大野(腎臓内科)	三輪	松岡(非常勤)	早川(非常勤)	—
腎臓内科		大橋	—	大橋	泉	—	大橋
糖尿病・内分泌内科		猿井	武田	武田	猿井	猿井	武田
		—	猿井	佐々木	佐々木	武田	佐々木
呼吸器内科		野木	栗林	舟口(非常勤)	三上	栗林	野木
外科		森	久米	久米	中嶋	川部	担当医
		上田	川部	(上田)	森	中嶋	山本(第2・4週目)
乳腺外科	初診 予約診	細野	川口(非常勤)	安部(非常勤)	川口(初診) 細野(再診)	細野	細野
脳神経外科		石澤	郭	山下	石澤	安藤(非常勤)	郭
		山下	辻本	加納	辻本	—	加納
整形外科	初診	日下・河合	青芝・山賀	塚田	後藤	前田	担当医
	予約診	後藤	今泉	前田	河合	大友	今泉(第1・3週目)
	予約診	—	塚田	日下	山賀	日下	塚原(第2週目)
	予約診	—	—	青芝	塚原	今泉	—
眼科	初診	高橋	矢田	矢田	矢田	高橋	矢田(第1・3週目)
	1診	堀尾	奥村(非常勤)	磯部(非常勤)	堀尾	奥村(非常勤)	高橋(2・4・5週目)
泌尿器科		江原	伊藤(非常勤)	江原	江原	江原	—
婦人科		藤本	(予約制)	操(非常勤)	藤本	藤本	—
歯科・口腔外科		村松・本橋	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村・本間	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村

【ご案内】 ●診療受付時間は、全科8:00～11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)
●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。

【予約診療について】(一部の診療科を除き、初診の予約診療は行っていません。) 予約・予約変更連絡先 予約変更受付時間(曜日)

- 内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科 ……(058) 253-8001 (代表) …… 13:00～15:00 (月～金曜日)
- 糖尿病・内分泌内科 ……(058) 253-8001 (代表) …… 13:00～15:00 (月～金曜日)
- 外科 ……(058) 253-8001 (代表) …… 13:00～15:00 (月～金曜日)
- 脳神経外科 ……(058) 253-9921 …… 9:00～16:00 (月～金曜日)
- 整形外科(再診は予約制です。) ……(058) 253-5223 …… 13:00～16:00 (月～金曜日)
- 眼科 ……(058) 253-8001 (代表) …… 13:00～15:00 (月～金曜日)
- 泌尿器科 ……(058) 253-8001 (代表) …… 13:00～15:00 (月～金曜日)
- 乳腺外科(初診・再診とも予約をおとりください。) ……(058) 253-8001 (代表) …… 14:00～16:00 (月～金曜日)
- 婦人科(初診・再診とも予約をおとりください。) ……(058) 253-8001 (代表) …… 14:00～16:00 (月～金曜日)
- 歯科・口腔外科 ……(058) 252-6947 …… 8:30～16:30 (月～金曜日)
8:30～12:00 (土曜日)

朝日大学 村上記念病院 【病院機能評価認定病院】
【人間ドック・健診機能評価施設】

〒500-8523 岐阜市橋本町3丁目23番地 TEL:058-253-8001(代) FAX:058-253-5165(総合受付)
ホームページアドレス <http://www.murakami.asahi-u.ac.jp>